

## 25年度 NI-Youth の新たなチャレンジ 新メンバー獲得と外部組織との連携

平成 25 年度の新たな事業年度を迎えて、NI-Youth では新たな飛躍に向けて活動を開始しました。今年度に入って最初に取り組んだのは、組織の強化に向けた会員の増強です。

これまでの活動状況を NI-Youth 独自のホームページで PR すると共に、習志野市内の各大学校や近隣の大学に向いてリクルートし、またそこで興味を持った青少年にはサンロードの NIA 会議室で説明会を行いました。

また、6 月 1 日 2 日に実施された谷津干潟ラムサール条約登録 20 周年記念行事には 2 つのテントに出展して、国際色豊かなジェスチャー・ゲーム等を実施して来場者を楽しませました。このブースに掲示した写真は宮本習志野市長を中心に NI-Youth メンバーが手を組んだ写真です。宮本市長も昔の NIA 青少年部会に所属されていたことから、快く写真撮影にご協力くださったのです。

このような取り組みの結果、会員数は着実に増加しており、現在メンバーは 25 名に拡大しています。

さらに地域の若者を巻き込んだ幅広い活動にもチャレンジしようとしています。地域活動をされているロータリークラブには社会奉仕の精神を活かした青少年が中心の活動があり、このグループをローターアクトと呼びます。

習志野市内で活躍する習志野中央ローターアクトでは、先頃 2012—2013 年度の最終例会が行われましたが、これに NI-Youth 代表メンバーが参加しました。ここでは、NI-Youth のこれまでの活動を紹介するとともに、これからの取り組みではお互いに手を組んでいこうと呼びかけました。今後、両組織でコラボレーション企画を立ち上げようという機運が盛り上がっています。



宮本市長と NI-Youth メンバー



谷津干潟の日、熱心に参加を呼びかける



習志野中央ローターアクトに参加